



秋もすこしずつ深まり、病院の敷地内でも木々がほんのり色づきはじめました。緩和ケア病棟横の散歩道を患者さんと一緒に散策しながら、栗を拾ったり、小さな秋をみつめています。

ご主人の為に、病室の外のウッドデッキに、奥様が栗の素敵なディスプレイ♡ 私たちも癒されています



10月10日はホットケーキの会をしました。みんなで楽しみましたよ！



ユーフォoniumを演奏している作業療法士の喜多です。

この楽器は中低音域なので高齢者の耳にやさしく、又柔らかく艶やかによく響く音色が特徴です。特に管楽器の生演奏は、聴覚だけでは感じることができない深い波動を全身で感じる事ができ、身体の緊張を緩めてくれます。心身の不調や病気のほとんどが内因性であり、潜在意識の緊張やしこりがもたらしているという考え方もあります。ぜひ、機会があれば聴いて、身体を緩めて下さいね。

10月1日に演奏会を行いました。ホールでまたは病室で、心地よい音色に、にっこり！



緩和ケア病棟では、楽しいひと時を過ごしていただけるように、季節折々の催しものを行っています。8月は夕涼み会(夏祭り)を行いました。多くの患者さんとご家族に参加していただき、スイカ割りや出店(たこ焼き、お好み焼き、かき氷)、バルーンアート、音楽演奏を楽しんでいただきました。最後に患者さん、ご家族、スタッフみんなで炭坑節を踊りました。(担当 関屋、村上、荒牧、尾崎)

月が出た
出た～



炭坑節

スイカ割り



編集・作成 緩和ケア認定看護師 尾崎昌子

